

【表紙】

|            |                                        |
|------------|----------------------------------------|
| 【提出書類】     | 臨時報告書                                  |
| 【提出先】      | 関東財務局長                                 |
| 【提出日】      | 平成24年 5 月29日                           |
| 【会社名】      | ディップ株式会社                               |
| 【英訳名】      | DIP Corpotation                        |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長兼 C E O 富田 英揮                   |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号                    |
| 【電話番号】     | 03 ( 5114 ) 1177 ( 代表 )                |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役執行役員常務 管理本部長 鈴木 秀和                  |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号                    |
| 【電話番号】     | 03 ( 5114 ) 1177 ( 代表 )                |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役執行役員常務 管理本部長 鈴木 秀和                  |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>( 東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号 ) |

## 1【提出理由】

当社は、平成24年5月26日開催の当社第15回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日

平成24年5月26日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 剰余金処分の件

期末配当に関する事項

当社普通株式1株につき金800円

第2号議案 定款一部変更の件

第3号議案 取締役7名選任の件

取締役として、富田英揮、岩田和久、藤本勝典、鈴木秀和、植木克己、大友常世、及び喜藤憲一を選任する。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

| 決議事項  | 賛成（個）  | 反対（個） | 棄権（個） | 可決要件 | 決議の結果<br>（賛成の割合） |
|-------|--------|-------|-------|------|------------------|
| 第1号議案 | 75,612 | 57    | 0     | （注）1 | 可決（99.26％）       |
| 第2号議案 | 74,710 | 958   | 0     | （注）2 | 可決（98.08％）       |
| 第3号議案 |        |       |       | （注）3 |                  |
| 富田 英揮 | 75,615 | 53    | 0     |      | 可決（99.27％）       |
| 岩田 和久 | 75,614 | 54    | 0     |      | 可決（99.27％）       |
| 藤本 勝典 | 75,602 | 66    | 0     |      | 可決（99.25％）       |
| 鈴木 秀和 | 75,602 | 66    | 0     |      | 可決（99.25％）       |
| 植木 克己 | 75,608 | 60    | 0     |      | 可決（99.26％）       |
| 大友 常世 | 75,607 | 61    | 0     |      | 可決（99.26％）       |
| 喜藤 憲一 | 75,602 | 66    | 0     |      | 可決（99.25％）       |

（注）1．出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成であります。

2．議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成であります。

3．議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。

以 上